鹿児島県立鹿児島水産高等学校

学校関係者評価委員会（第３回）報告

１　日　時　　令和６年２月13日（火）15:00～16:30

２　場　所　　受付等：校長室，会議：視聴覚室

３　出席者
(1) 外部委員：野沢好則，山下貴史，茅野寿満子，永野慶一郎
(2) 校内委員：校長，教頭，事務長，長野，福留，兒玉，吉嶺，山神，田畑，徳満，町頭，中山，上野，前山，溝端

４　協　議
(1) 学校の現状説明（校長）
(2) 「自己評価表」最終評価の説明（各担当者）
(3) 各種アンケート結果説明（学校評価係）
(4) 意見交換（外部委員から）

５　意見交換（外部委員より）
ア　授業以外の業務にも追われながらの仕事ではあるが，引き続き頑張ってほしい。
イ　自己評価表に関しては，これまで評価３が続いていたが，今回は評価４やそれに近いものが見られ嬉しく思った。先生方には，もう少し自信を持って指導にあたってもらいたい。
ウ　先生方の横のつながりや連絡を大切に仕事にあたってほしい。何かあった場合は，個人でなく組織での対応をお願いします。時代の流れ沿った指導をいろいろ考えてやっていってもらいたいなと思っています。
エ　問題行動について，具体的にはどのような問題か？
→生徒指導部より説明
オ　乗船実習に行った女子生徒が「実習が楽しかった」，ということを聞いて私もほっとしました。本当にありがとうございました。
カ　入学志願者数の発表を楽しみにしています。
キ　部活動の加入状況や不登校の生徒の状況，下宿の生徒の状況についてお聞きしたい。
→生徒指導部より説明
ク　アルバイトをしている生徒と接する機会がありましたが，挨拶や対応がすごく良くて頑張っている様子が分かった。
ケ　問題行動の程度や発生率の出し方はどのようになっているのか？
→生徒指導部より説明
コ　評価は３だが，就職率が良く，中学生の進学先の選択の際に一つの判断材料にもなっていると思う。船の業界も人手不足であるが，地元の企業へも生徒には就職して欲しい。